「スマ保災害時ナビ」アプリ
取扱説明書

2015年6月12日改定

目次

1. 注意事項と制限事項 1-3

1.1 注意事項 1-3

1.2 制限事項 1-3

2. スマ保災害時ナビアプリについて 2-4

2.1 端末ホームキー押下時のアプリ動作 2-4

3. 災害時ナビの事前準備 3-5

3.1 アプリ起動方法 3-5

3.2 アプリ終了方法 3-5

3.3 トップ画面 3-6

3.4 各種設定 3-8

3.5 事前準備 3-10

3.5.1 安否登録情報の入力 3-10

3.5.2 グループコードの作成、送信 3-10

3.5.3 自宅の登録 3-11

4. 災害時ナビを活用する 4-13

4.1 地図で探す 4-13

4.1.1 避難所検索画面 4-14

4.1.2 表示方法の選択画面 4-17

4.1.3 避難所情報画面 4-18

4.1.4 ルート案内画面 4-19

4.2 カメラで探す 4-20

4.3 防災情報 4-22

4.4 災害時ノウハウ集を活用する 4-25

4.5 安否情報を登録する 4-26

4.6 安否情報を確認する 4-27

4.7 地域リスト 4-28

4.7.1 都道府県リスト画面 4-28

4.7.2 市区町村リスト画面 4-28

4.7.3 避難所検索画面 4-30

4.7.4 自治体情報画面 4-30

4.8 Twitter ライフラインをチェックする 4-31

■このアプリに関するお問い合わせ先 4-31

1. 注意事項と制限事項

1.1 注意事項

- 実際に避難する場合は、周囲の状況や自治体の指示などを参考に、臨機応変に行動してください。
- 避難所等のデータは自治体による指定に基づいています。
- 本取扱説明書に掲載されているアプリ画像は、実際の画像と異なる場合があります。
- 防災情報は官公庁や自治体などがＬアラート（公共情報コモンズサービス）を通じて発信した情報に基づいています。

1.2 制限事項

- 通信環境により、現在地データの精度が悪化することや、現在地データの取得ができないことがあります。
- GPS 機能を利用しているため、屋内では現在地データの精度が悪化することがあります。
- AR 機能はスマートフォン搭載の電子コンパスを利用しているため、周囲の磁気に大きく影響を受けます。そのため、環境によっては正しく表示されない可能性があります。
- 避難所等のデータはファーストメディア株式会社が管理・運営しているサーバーに接続、利用しています。このデータは随時更新されておりますが、常に利用時点での正確なデータが保証されているものではありません。
- 本アプリにより取得した避難所データの自動保存機能（キャッシュ機能）により、スマートフォンのデータ容量が増加し、スマートフォン自体の操作面において制約が生じる場合があります。
- 防災情報のデータはＬアラート（公共情報コモンズサービス）の情報発信者の入力の正確性と迅速性に依存することから、必ずしも利用時点での正確なデータであると保証されるものではありません。関係自治体が直接公表している情報もあわせてご確認ください。
- 本アプリではＬアラート（公共情報コモンズサービス）からファーストメディア株式会社（同サービスの中間伝達者）に配信され、同社にてその内容を損なわない範囲で編集、または情報の形式を変換していることがあります。当社（同サービスの情報伝達者）は情報の選択を行い、ファーストメディア株式会社のサーバーに接続、利用して本アプリ上に表示をしています。

2. スマ保災害時ナビアプリについて

スマ保災害時ナビは、大規模自然災害に遭遇したときの安心・安全な行動をサポートするアプリです。

GPS 機能を利用して周辺の避難所等を地図上に表示し、現在地からのルートを調べたり、カメラ機能（AR 機能）を利用して実際の風景画面に避難所の方向や自宅の方向を表示することができます。

その他、災害情報の収集や安否確認など災害時に便利な機能を搭載しています。

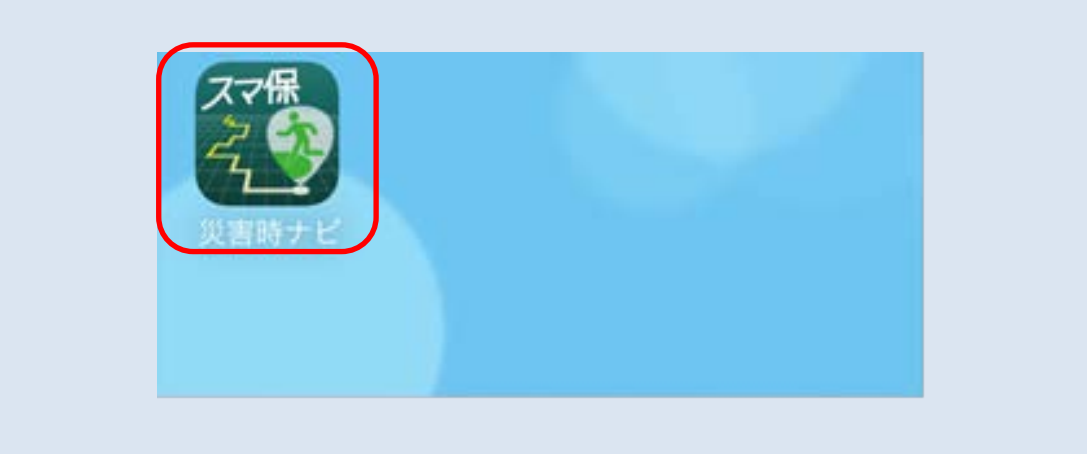
2.1 端末ホームキー押下時のアプリ動作

アプリ起動中に端末のホームキーを押すと、アプリが中断します。アプリを再開する場合は、端末ホーム画面からメニュー画面の災害時ナビアプリアイコンをタップするか、ホームボタンをダブルタップし、災害時ナビアプリ画面をタップしてください。

3. 災害時ナビの事前準備

3.1 アプリ起動方法

災害時ナビアプリを起動するには、ホーム画面から災害時ナビのアイコンをタップします。



3.2 アプリ終了方法

（iOS 版）

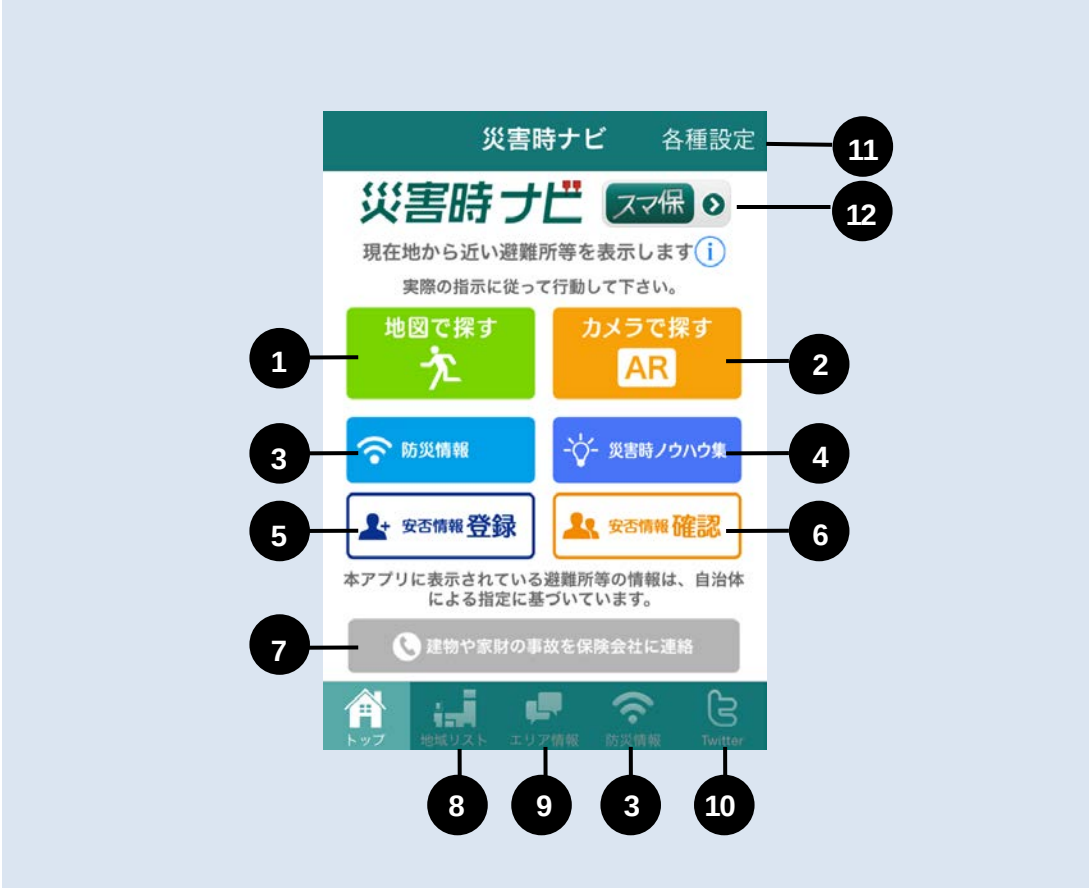
災害時ナビを終了するには、アプリの画面表示中に端末のホームキーを押下します。

（Android 版）

災害時ナビを終了するには、アプリの画面表示中に端末のバックキーを押下します（終了ダイアログが表示されます）。

「はい」ボタンをタップするとアプリを終了します。また、「いいえ」ボタンをタップするとダイアログが閉じ、アプリの画面へ戻ります。

3.3 トップ画面



① 地図で探す

端末の GPS センサーを利用して、最寄りの避難所等を検索し、地図上に表示します。

② カメラで探す

AR（拡張現実）機能を利用して、カメラ画面を通じて避難所等や自宅の方向を表示します。

③ 防災情報

官公庁や自治体などがＬアラート（公共情報コモンズサービス）を通じて発信した情報を、随時提供します。

④ 災害時ノウハウ集

地震や大雨などの大規模自然災害時に必要な情報や事前に知っておきたい情報を表示します。

⑤　安否情報登録

Google 社が運営する安否確認サイト”パーソンファインダー”のホームページに、ご自身の安否を登録できます。

⑥　安否情報確認

Google 社が運営する安否確認サイト”パーソンファインダー”のホームページ等から、探している方の安否を確認できます。

⑦　建物や家財の事故を保険会社に連絡

自然災害による建物や家財の事故が起こった場合における、当社の火災保険や地震保険の補償内容、当社の火災保険・地震保険のご契約者様向け連絡先を表示します。

⑧　地域リスト

都道府県・市区町村のリストから避難所一覧を検索します。

⑨　エリア情報

端末の GPS センサーを利用して、自動的に現在地の属する都道府県及び市区町村ホームページを表示します。

⑩　Twitter ライフライン

首相官邸や防衛省、地震情報など、災害時に役立つ情報を発信する Twitter の公式アカウントを一括表示します。

⑪　各種設定

「地図で探す」の検索設定や、安否登録情報や自宅の位置情報を登録・変更します。

また、スマ保災害時ナビのアプリ情報や、ヘルプ、サポート情報、注意事項を表示します。

⑫　「スマ保」ボタン

「スマ保」アプリのトップ画面へ移動します。

3.4 各種設定

「各種設定」画面では、避難所検索時の各種設定などを行うことが可能です。

① 避難所検索の半径

避難所検索の半径を、1km～25km の範囲で変更します。

② デフォルトの交通手段

ルート案内における交通手段の標準設定を、「車で行く」または「徒歩で行く」に変更します。

③ データ取得件数

「地図で探す」で一度に取得する件数を、25 件～100 件の範囲で変更します。

④ 現在地連動通知

アプリが起動していない場合でも、少ない電力消費で現在地を取得して、防災情報を通知します。

⑤ 安否登録情報

Google 社が運営する安否確認サイト”パーソンファインダー”のホームページに、ご自身の安否を登録します。

⑥ 自宅の位置設定

地図上に自宅の位置を登録します。

⑦ キャッシュデータの削除

アプリケーションが一時的に保存している避難所等のデータをクリアします。

クリア後はデータが閲覧できなくなるのではなく、サーバーへアクセスして新しいデータを取得します。

⑧ このアプリについて

スマ保災害時ナビのアプリ情報や、ヘルプ、サポート、ご利用上の注意を表示します。

重要

スマ保災害時ナビはオフラインでも「カメラで探す」機能が使えるよう、一度検索した避難所等のデータをスマートフォン内に保存しています。

そのため、キャッシュデータの削除をした場合は、オフライン時に避難所等のデータを表示することができません（再度検索し、スマートフォン内に保存した避難所データは表示できます。）。

3.5 事前準備

災害時ナビでは、安否情報の登録や、自宅の位置を登録することが可能です。事前に登録しておくと、災害時の安否確認をスムーズに行うことや、自宅の方向を確認することができます。

3.5.1 安否登録情報の入力

”パーソンファインダー”等にて安否確認が行えるよう、あらかじめ安否情報を登録しておきます。災害時に備えて、事前に安否登録の送信テストを行ってください。

注意 端末情報および登録された情報の収集は行っておりません。

3.5.2 グループコードの作成、送信

「コード作成」をタップすると、自動的にグループコードが作成されます。
「メンバーに送信」をタップしてグループコードをご家族等にお知らせ（メール送信）すると、ご家族等のスマートフォンにインストールされたスマ保災害時ナビにグループコードを登録することができます（グループコードの登録には最新版の災害時ナビが必要です。）。

注意 1 端末につきグループコードは 1 つになります。

重要 安否情報確認の画面にて「グループ検索」を行うことで、グループ全員の安否をまとめて検索することができるようになります。

3.5.3 自宅の登録

あらかじめ自宅を登録しておくと、「カメラで探す」（AR 画面）で自宅の方向を確認することができます。

自宅を登録するには、地図上の自宅の場所を長押しするとピンが表示されます。

SoftBank 13:45
戻る
各種設定
安否情報の設定
自宅の位置設定
キャッシュサイズ
オフライン地図キャッシュ容量：2.8MB
キャッシュデータの削除
キャッシュデータを削除すると、オフライン時に表示される地図および避難所情報が削除されます。
このアプリについて
トップ
地域リスト
エリア情報
防災情報
Twitter
キャンセル
自宅の位置
完了
自宅の位置で地図を長押ししてください。

4. 災害時ナビを活用する

4.1 地図で探す

端末の GPS センサーを利用して、最寄りの避難所等を検索し、地図上に表示します。

＜現在地データの精度について＞

スマートフォンの GPS(注１)と、Wi-Fi をオンにすると、精度の高い現在地データを取得することが可能です。

これらがオフの場合、以下のように現在地データの精度が低下いたします。

各通信機能の利用状況			現在地データの取得精度
GPS（注１）	Wi-Fi	電話回線	
○	○	○	高
○	×	○	高
×	○	○	中
×	×	○	低
×	×	×	不可（注２）

（注１）GPS 機能は、室内などで上空に障害物がある場合、位置情報が不正確になることや、そもそも位置情報が取得できないことがあります。

（注２）GPS、Wi-Fi、電話回線いずれも使用できない場合は、直近に取得した現在地データを表示いたします（キャッシュデータが残っている場合）。

4.1.1 避難所検索画面

現在地を中心に、避難所等がピンで表示されます。

① 再検索ボタン

再検索ボタンをタップすると、表示方法の選択画面が表示されます。

② 避難所情報

避難所等の名称、標高を表示します（標高が表示されない場合もあります）。

- 避難所情報の表示
  右側の灰色アイコンをタップすると、避難所の詳細情報が表示されます。
- ルート案内
  左側の緑色アイコンをタップすると、現在地からのルート案内を表示します。

注意 実際に避難する場合は、周囲の状況や自治体の指示などを参考に、臨機応変に行動してください。

③ マップボタン

マップ表示方法の選択画面を表示します。

④ フィルタボタン

各種フィルタ画面を表示します。

検索された避難所等の、施設タイプ別の表示・非表示を切り替えます。

4.1.2 表示方法の選択画面

再検索ボタンをタップすると、表示方法の選択画面が表示されます。

① 現在地から再検索

現在地から再検索ができます。

② 地図の中心から再検索

表示されている地図の中心から、避難所等を再検索して表示します。

重要

正確な位置情報が取得できなかった場合は、GPS や Wi-Fi の設定を確認し、「現在地から再検索」をお試しください。

4.1.3 避難所情報画面

避難所等の名称、標高、施設タイプ、住所等を表示します。

① ここへの道順

タップすると現在地からのルート案内を表示します。

② 安否情報登録

タップすると登録画面が表示され、避難所の場所やメッセージを送信することができます。

4.1.4 ルート案内画面

現在地からの避難所等までのルート案内を表示します。

・徒歩ルート、自動車ルートの切り替えができます（「各種設定」の「移動手段」による）。

・出発をタップすると、ルート案内を開始します。

4.2 カメラで探す

ＡＲ（拡張現実）機能を利用して、カメラ画面を通じて避難所等の方向を表示します。

スマートフォンを垂直にした場合

スマートフォンを平行にした場合

① 「更新」ボタン

場所を移動した際に、避難所データを現在地近辺のものに更新します。

◆AR 機能

トップページの「カメラから探す」ボタンをタップすると、カメラ画面に現在地近辺の避難所の方向を表示します。また、下の地図から、カメラを向けている方向や登録している自宅の方向が確認できます。さらに、スマートフォンを地面に平行にするとコンパス画面に切り替わります。

下の地図上で避難所等をタップすると、コンパス画面上に緑矢印で避難所の方向と、避難所等までの距離を表示します。

- オフラインでの使用は、過去に検索されたキャッシュ情報を表示していますので、検索履歴の無い避難所情報は表示されません。
- 災害時に備えて、あらかじめ周囲の避難所や外出先の避難所情報を検索しておくことで、オフライン状態でも検索履歴から避難所情報を表示することができます。
- 画面に表示されている内容は、スマートフォンに搭載された電子コンパス（地磁気センサー）と GPS センサーを利用しています。
- それぞれのセンサーは、車のダッシュボードやイヤホン（磁石）の近くなど、磁気の強いところや周囲の環境に影響を受けやすい特徴があります。そのため画面に表示される内容が、必ずしも現実のものと一致するとは限りません。できるだけ周囲の環境に影響を受けにくい、屋外でのご利用をお勧めします。

4.3 防災情報

官公庁や自治体などがＬアラート（公共情報コモンズサービス）を通じて発信する、防災関連、気象関連の情報を随時提供します。
「各種設定」において、「現在地連動通知」をオンに設定すると、避難勧告・指示、特別警報・警報・注意報、地震情報など各種情報が発信された時点でプッシュ通知されます。
本アプリが起動していない場合でも、プッシュ通知は行われます。

どちらのボタンからでも同じ画面に移行します

① 防災関連
「避難勧告・指示情報」、「水位周知河川情報」、「避難所情報」、「国民保護情報」の各情報を表示します。

② 気象関連

「気象特別警報・警報・注意報」、「土砂災害警戒情報」、「竜巻注意情報」、「津波警報・注意報・予報」、「指定河川洪水情報」、「震度速報」、「震源・震度に関する情報」、「噴火警報・予報」、の各情報を表示します。

4.4 災害時ノウハウ集を活用する

災害にあった際の心構えや行動などを確認します。

■事前対策
1．災害発生に備えて
2．知っておくべきこと

■災害が発生したら
1．地震
2．台風・暴風雨

4.5 安否情報を登録する

Google 社が運営する安否確認サイト”パーソンファインダー”のホームページに、ご自身の安否を登録できます。

4.6 安否情報を確認する

Google 社が運営する安否確認サイト”パーソンファインダー”のホームページ等から、探している方の安否を確認できます。

4.7 地域リスト

都道府県・市区町村のリストから避難所等の一覧を表示します。

4.7.1 都道府県リスト画面

一覧リストをタップすると、都道府県庁および市区町村リストが表示されます。

・都道府県庁リストをタップすると、詳細情報が表示されます。

4.7.2 市区町村リスト画面

一覧リストをタップすると、市区町村役所および避難所等のリストが表示されます。

◆避難所表示

避難所等の名称をタップすると、地図上に避難所等の位置を表示します。

4.7.3 避難所検索画面

検索フィールドに避難所等の名称や住所の一部を入力して、避難所等の絞り込み検索ができます。

4.7.4 自治体情報画面

都道府県庁および市区町村役所をタップすると、地図上に位置を表示します。

注意 収録データは自治体による指定に基づいています。自治体によっては、電話番号等を掲載していない場合があります。

4.8 Twitterライフラインをチェックする

Twitter の公式アカウントの中から災害時に必要な情報を収集します。

注意

- 本機能は、Twitter 社が提供する Twitter（ツイッター）サービスを利用しています。
- 本機能に掲載されている情報は、各ユーザが tweet（ツィート）したものを掲載しています。
- 本アプリの利用によって発生した損害等について、当社は一切の責任を負わないものとします。

■このアプリに関するお問い合わせ先

三井住友海上　スマ保専用デスク

０１２０－９２３－５５３(無料)

受付時間　９：００～１７：００（土日・祝日・年末年始を除く）